

水稻生育情報 (No.3)

令和4年6月21日
茨城県西農林事務所経営・普及部門
(筑西地域農業改良普及センター)

【生育概況】

本年5月から6月第4半旬までの気象は、日平均気温が平年より5.3℃低く、降水量は平年比131%、日照時間は平年比96%となりました。

水稻定点調査における管内の「コシヒカリ」生育状況を表1に示します。6月20日現在の生育は、草丈は短く、茎数は平年並み～やや少なく、葉色は調査地点によりバラつきがあります。生育を確認し適切に中干しを行いましょよう。

表1 水稻定点調査結果 (6月20日現在：コシヒカリ)

調査地点	田植日 (月日)	植付株数 (株/坪)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色 (葉色板)	葉色 (SPAD値)
筑西市	5月5日	61	46	488	4.0	36.8
一本松	(5月3日)	(51)	(55)	(580)	(4.5)	(39.1)
下妻市	4月30日	48	48	603	5.0	40.5
加養	(5月1日)	(47)	(58)	(610)	(4.4)	(40.3)
桜川市	5月4日	51	46	555	4.3	39.9
真壁町飯塚	(5月5日)	(52)	(53)	(539)	(4.5)	(39.0)

※()内は平成29～令和3年の5カ年平均値

【これからの栽培管理のポイント】

●中干しの終了の目安について (コシヒカリ)

5月中旬以降に田植えした圃場も中干し開始適期に入っています。茎数を確認し中干しを開始して下さい。中干し終了の目安は葉色が4(若竹色)以下に落ちたときです。中干し終了後は間断かん水を行って下さい。4月下旬～5月上旬に移植した圃場では、幼穂のでき始める時期となる6月末までに中干しを終了して下さい。

開始時期	茎数330本/m ² 程度となったとき (坪60株で18本/株、坪50株で22本/株)、田植35日後が目安
実施期間	葉色が濃い場合 (葉色値で4.5以上) 15～20日間 葉色が薄い場合 (葉色値で4.5程度) 10～12日
終了時期	葉色が4.0程度に落ちた時期 幼穂形成期 (幼穂長1～2mm、出穂の25日前頃) までには終了
中干し程度	田面に亀裂が生じ、軽く足跡がつく程度 水持ちの良い水田では強め、水はけの良い水田では弱めに実施



写真：中干し終了時期の様子

●イネ縞葉枯病の防除について

無人ヘリによる一斉防除を実施しなかった圃場では、適用のある薬剤で本田防除を行いましょよう。飼料用品種などのイネ縞葉枯病抵抗性品種では本病の被害は発生しませんが、ウイルスを媒介するヒメトビウンカは増殖しますので、他のほ場での被害を防ぐために防除を実施して下さい。本田での防除時期は6月下旬までです。

●いもち病の防除について

いもち病は、気温14～30℃で多湿条件のときに発生しやすく、葉いもちは例年6月下旬から発生が認められます。向こう一週間は、高温や曇天となりやすく本病が発生しやすい条件です。昨年度多発した圃場では特に発生に注意してください。葉いもちの防除適期は初発時です。置苗は発生源となるので、速やかに持ち出して処分してください。